

今年も
マイロードサポート
参加団体から！

国土交通大臣より表彰を受けました！

道路ふれあい月間に合わせて、道路の愛護に顕著な活動を行った団体に対する国土交通大臣表彰が行われました。山形県からは、今年もマイロードサポート事業に参加している団体が表彰を受けることとなりました！受賞されたのは、山寺への観光客を美しい花壇でお迎えしている『山寺地区振興会追分花壇愛好会』さん、国道348号やモンテロードで大活躍中の『きらりロードの会』さんです。今回は、表彰状の伝達の模様をお伝えします。



伝達式で、あいさつする代表の安藤さん。
県土整備部長に、現場からの意見をしっかり伝えていただきました。県もがんばります！！

きらりロードの会さんが整備された花壇。美しく整然と咲いています。
この陰では、気温も高い夏の日、朝から集まって作業された皆さんの汗がたくさん流れていたのです。
きらりロードの会さんは、道路の美化活動が次世代につながるよう考えて行動されています。その一つとして、大学生を巻き込んだ活動も行っています。



8月28日(金)
県土整備部長による
伝達式を行いました！

山寺地区振興会会長の武田さん、追分花壇愛好会会長の布施さん、長年の功労者である吉田さんにおいでいただきました！数々の表彰を受けてこられた歴史のある団体さん。貫禄たっぷり、さすがの授与風景となりました。



追分花壇愛好会さんには、プロの園芸農家さんがたくさん所属しています。日頃の活動も、プロの機材を使用して圧巻のスケールで行われています！



追分花壇愛好会ができるまで

時はべにばな国体の開催年、山寺地区では、県外からいらっしゃるお客様のために、どんなことができるか考えていました。そこで思いついたのが、美しい花壇で山寺への観光客をおもてなししよう！というアイデア。そして、山寺地区振興会の中でも、花壇の整備を積極的にやろうという気概をもって集まったのが、「追分花壇愛好会」のみなさんです。

きらりロードの会ができるまで

ある日、朝日連峰を眺めながら国道348号を車で走っていた安藤さん。ふとした時に、道路にたくさんのゴミが落ちているのが目についたそうです。「こんなに美しい自然の景色があるのに、なぜ道路はこんなに汚いんだろう。。。」悲しくなった安藤さんは一念発起！道路のゴミ拾いをはじめました。その熱い思いは周りの友人にも伝わり、友人から友人へとどんどん活動の輪が広がっていったのです。そして、瞬く間に活動する人が増え、きらりロードの会が結成されることとなりました。



きらりロードの会



山寺地区振興会
追分花壇愛好会

